

砂防の父 赤木正雄 展示館 だより

第3号

H28 2月

◆◆トピックス◆◆

作業前



作業中

当日は、幸いにも天候に恵まれ、NPO法人 兵庫県砂防ボランティア協会の会員15名、国土防災技術(株)の4名、展示館の会員4名との共同作業により、間伐が行われた。



作業後



平成27年11月6日、『NPO法人兵庫県砂防ボランティア協会』様の主催による、防災竹林の整備が行われました。

生家の西側には円山川の洪水から、屋敷を守るための真竹の竹林があります。

今回、竹と竹の間隔を適度に保つため、間伐が行われました。



平成27年6月4日 展示館専用駐車場の整備が完了しました。

渓流模型の改良について

…ねらい…

渓谷と模型を結びつけ、土石流防止に対する見学者の理解を深める

1. 模型の背面に地元の渓谷写真パネルを設置
2. 砂防ダムの着脱可能
3. 専用台を設け、流下した砂利などを下部で回収できるよう改良



平成28年度より、希望される場合は、**ピオトープ**や**井戸**も見学コースに入れて、**環境学習**にも取り組めます。

平成27年4月～平成28年2月迄の来館者数は **230名** です。砂防への関心が少しでも広がれば幸いです。